

学 会 消 息

(2022年1月～12月)

○総 会

日 時 5月25日（水） 教授会終了後
場 所 オンライン開催
議 題 2021年度事業経過報告・決算報告
2022年度事業計画・予算案
その他

○研 究 会

日 時 6月1日（水）13時～14時
場 所 経商研究棟6階 会議室
報告者 Julia Sapin 氏（Western Washington University教授）
テーマ 「19世紀後期から20世紀初期における欧米での日本文化と女性解放の象徴としての着物と輸出キモノ」

日 時 10月21日（金）15時～16時
場 所 経商研究棟6階 会議室
報告者 Terje Gronning 氏（オスロ大学教育学部 教授）
テーマ 「日本における生命科学系地方発イノベーション・イニシアティブに関する事例研究」

日 時 11月16日（水）12時30分～14時
場 所 経商研究棟4階 4A会議室
報告者 陰山 孔貴氏（商学部准教授）
テーマ 「継続的な製品開発のメカニズム」
報告者 李 振氏（商学部准教授）
テーマ 「Time-of-day effects on (un)healthy product purchases : Insights from diverse consumer behavior data」

〈著 書〉

- 石 田 和 之 『ビジネスを学ぶためのミクロ経済学入門』(共編著)中央経済社, 7月刊。
- 中 邑 光 男 『ジーニアス英和辞典』(第6版)(共編著)大修館書店, 11月刊。
- 高 屋 定 美 『ビジネスを学ぶためのミクロ経済学入門』(共編著)中央経済社, 7月刊。
- 矢 田 勝 俊 “Advances in Artificial Intelligence”(編著)Advances in Intelligent Systems and Computing 1423, Springer, July.
- 横 山 恵 子 『日本のコレクティブ・インパクト』(共編著)中央経済社, 2月刊。

〈分担執筆〉

- 荒 木 孝 治 「情報資源のマネジメント」柴健次監修・G-BEL編『ビジネス・マネジメント第3版』第11章, 文真堂, 110-122ページ, 5月刊。
- 石 田 和 之 「ビジネスのためになぜ経済学を学ぶのか?」石田和之・高屋定美編著『ビジネスを学ぶためのミクロ経済学入門』第1章, 中央経済社, 1-18ページ, 7月刊。
「企業行動の原理」同上書, 第4章, 第3節・第4節, 中央経済社, 60-76ページ。
「市場均衡」同上書, 第5章, 中央経済社, 77-93ページ。
「政府と企業」同上書, 第11章, 中央経済社, 181-200ページ。
- 齊 野 純 子 「決算分析(財務諸表分析)の手法と考え方」一般社団法人資格教育推進機構編『決算の分析と論理—会社決算書アナリスト試験公式テキスト—』(第4版), 第3章, ネットスクール出版, 27-34ページ, 4月刊。
- 小井川 広 志 「国際貿易」石田和之・高屋定美編著『ビジネスを学ぶためのミクロ経済学入門』第12章, 中央経済社, 201-222ページ, 7月刊。
「取引費用の経済学」同上書, 第13章, 中央経済社, 223-240ページ。
- 高 屋 定 美 「欧州でのマイナス金利政策の影響とCOVID-19からの回復」本多佑三・家森信善編著『ポストコロナとマイナス金利下の地域金融』所収, 第12章, 中央経済社, 184-201ページ, 3月刊。
「企業行動の原理」石田和之・高屋定美編著『ビジネスを学ぶためのミクロ経済学入門』第4章, 第1節・第2節, 中央経済社, 55-59ページ, 7月刊。
「不完全競争市場」同上書, 第6章, 中央経済社, 95-110ページ。
「企業の戦略とゲーム」同上書, 第7章, 中央経済社, 111-128ページ。
- 田 村 香 月 子 「生産要素と労働市場」石田和之・高屋定美編著『ビジネスを学ぶためのミクロ経済学入門』第8章, 中央経済社, 129-146ページ, 7月刊。
「企業の資金調達」同上書, 第9章, 中央経済社, 147-162ページ。
- 徳 常 泰 之 「リスクと保険」石田和之・高屋定美編著『ビジネスを学ぶためのミクロ経済学入門』第10章, 中央経済社, 163-180ページ, 7月刊。
「企業の社会的責任」同上書, 第14章, 中央経済社, 241-259ページ。
- 徳 永 昌 弘 「『国家のことば』の比較制度分析:旧ソ連地域における国家語と共通通商語をめぐる相克」溝端佐登史編著『国家主導資本主義の経済学』第7章, 文真堂, 177-223ページ, 12月刊。
- 英 邦 広 「学習のための準備—経済学のためのツールボックス」石田和之・高屋定美編著『ビジネスを学ぶためのミクロ経済学入門』第2章, 中央経済社, 19-36ページ, 7月刊。

〈分担執筆〉

- 英 邦 広 「消費者行動」同上書，第3章，中央経済社，37-54ページ。
- 原 拓 志 “Inter-organizational Collaboration for the Safety of Railway Vehicles: A Japanese Case,” in Hayes, J. and S. Tillement (eds), *Contracting and Safety: Exploring Outsourcing Practices in High-Hazard Industries*, Springer, pp. 29-37, March.
- 「イノベーションと生産性」信夫千佳子編著『生産性のマネジメント』第6章，文真堂，139-161ページ，5月刊。
- 深 澤 光 樹 「アジアの繊維・アパレル産業と多国籍企業のサプライチェーン—バングラデシュを事例に—」小林尚朗・山本博史・矢野修一・春日尚雄編著『アジア経済論』第10章，文真堂，146-160ページ，3月刊。

〈論文〉

- 太 田 浩 司 “Signal Strength Adjustment Behavior: Evidence from Share Repurchases.” (co-authored) *Journal of Banking & Finance* Vol. 143 (106545), pp.1-17, October. 【査読あり】
- “The Need for Speed: An Intuitive Approach to Understanding the Relationship between Audit Quality and Management Earnings Forecasts.” (co-authored) *Meditari Accountancy Research* Vol. 30 (7), pp. 185-212, July. 【査読あり】
- 「無形資産調整済み簿価時価比率 (iB/M) の有用性」『企業会計』第74巻第8号，29-37ページ，8月刊。
- 岩 崎 拓 也 「取締役会の委員会に関する経済的機能」『関西大学商学論集』第67巻第1号，関西大学商学会，1-9ページ，6月刊。
- 宇 恵 勝 也 「銀行貸付市場のスクリーニングモデル」『関西大学商学論集』第67巻第3号，関西大学商学会，1-18ページ，12月刊。
- 岡 照 二 “Accounting for Natural Capital in Japanese Companies: From Biodiversity Conservation to Value Creation of Natural Capital”, (co-authored) *Kansai University Review of Business and Commerce*, No. 21, Faculty of Business and Commerce, Kansai University, pp.31-50, March.
- 「日本企業におけるサステナビリティ会計と自然資本」『水資源・環境研究』第35巻第1号，水資源・環境学会，15-23ページ，6月刊。
- 岡 本 真由美 「中間日本語は英文作成を助けるのか」（共著）『比較文化研究』148号，日本比較文化学会，219-228ページ，7月刊。
- “Do Japanese University Students of English Choose Grammatical Forms for Contextually Appropriate Reasons?,” (co-authored) *Studies in Language Sciences*, Volume 20 (2022) Issue 2, 言語科学会，pp.1-19, September.
- 小井川 広 志 「The Role of Zakat in Communal Mutual Support under the Covid-19 Crisis in Malaysia」『関西大学商学論集』第67巻第1号，関西大学商学会，1-9ページ，6月刊。
- 奥 和 義 「1940年代～1950年代における英国の原子力開発と日本への原紙炉輸出」『関西大学商学論集』第67巻第3号，関西大学商学会，19-36ページ，12月刊。

〈論文〉

- 乙 政 正 太 「決算発表における社債市場反応とメインバンク制」(共著)『証券アナリストジャーナル』Vo.60 No.6, (公社)日本証券アナリスト協会, 37-47ページ, 6月刊。
「決算発表に対する社債市場の反応」(共著)『会計プロGRESS』第23巻, 日本会計研究学会, 31-47ページ, 9月公開。【査読あり】
「ESG指標に基づく経営者報酬に関する基礎的調査—有価証券報告書における開示情報に基づいて—」(共著)『関西大学商学論集』第67巻第3号, 関西大学商学会, 37-61ページ, 12月刊。
- 岸 谷 和 広 “Brand Endorsement on Instagram: How do expertise and similarity affect endorsed and alternative brands via searching behavior?,” *Kansai University Review of Business and Commerce*, No. 21, pp.17-29, March.
- 木 村 麻 子 「企業理念に直結させたサステナビリティ配慮型製品開発：三菱ケミカル株式会社の実践を通じた探索的研究」(共著)『管理会計学』第30巻第1号, 日本管理会計学会, 105-121ページ, 3月刊。
「トピックモデルを用いた統合情報開示の傾向」(共著)『スタディグループ最終報告書』日本会計研究学会スタディグループ(中尾悠利子主査, AI技術の活用によるESG情報の評価に関する研究)8月刊。
- 上 妻 京 子 「人権・環境デューデリジェンス規制とサステナビリティ報告の合理的保証」『現代監査』第32号, 76-90ページ, 3月刊。
「サステナビリティ報告の監査・保証枠組みに関する欧州のアプローチ」『開示情報に対する保証の枠組みに関する研究』日本会計研究学会特別委員会最終報告書, 3-17ページ, 9月刊。
- 齊 野 純 子 「複式簿記と資産負債アプローチ」『会計』第202巻第6号, 森山書店, 15-26ページ, 12月刊。
- 佐 伯 靖 雄 「自動車更生タイヤ生産企業の事業システム」『関西大学商学論集』第66巻第4号, 関西大学商学会, 1-11ページ, 3月刊。
「地理的分断克服に向けたトヨタ・グループでの委託開発の取り組み：トヨタ車体研究所の事例研究」『産業学会研究年報』No.37, 産業学会, 79-91ページ, 3月刊。
- 清 水 涼 子 「我が国のゲーミングに係るガバナンス上の課題」『現代社会と会計』第16号, 関西大学大学院会計研究科, 29-51ページ, 3月刊。
- 杉 本 貴 志 「生協労働はいかに研究されてきたか」『生協労働研究会報告書』くらしと協同の研究所, 3-10ページ, 6月刊。
「協同組合と政治的中立の原則—協同組合は戦争の経験から何を学ぶのか」『共済と保険』764号, 4-9ページ, 9月刊。
「協同組合アイデンティティの探求とロッチデール原則」『協同組合研究誌にじ』682号, 60-68ページ, 12月刊。
- 高 内 一 宏 “Bertrand competition in vertically related markets” (co-authored), *Applied Economics Letters*, pp.1-6, 近刊, 10月. (SSCI, Web of Science 所収)

〈論文〉

- 高内 一 宏 “Optimal tariffs for the co-existence of exporting and non-exporting firms” (co-authored), *Graduate School of Economics, Kobe University Discussion Paper* No. 2214, October.
「関税と経済成長率に関する一考察」(共著)『関西大学商学論集』第67巻第2号, 関西大学商学会, 1-16ページ, 9月刊。
- 高屋 定 美 「EUタクソノミーの実施と, EU域内の金融・経済活動への影響」『アジア太平洋研究所資料』22-04, アジア太平洋研究所, 87-121ページ, 3月刊。
- 崔 相 鐵 「産業集積の持続・変革におけるキープレイヤーに関する考察: 中国無錫市の電動自転車産業集積の事例分析を通して」(共著)『マーケティングレビュー』Vol.3 No.1, 日本マーケティング学会, 37-45ページ, 2月刊。【査読あり】
「中東系老舗繊維卸企業によるビジネスモデル転換一次なる百年に向かうデビス株式会社の事例分析」『関西大学商学論集』第67巻第1号, 関西大学商学会, 25-48ページ, 6月刊。
- 辻 美 枝 「外国保険会社の保険代理人の恒久的施設該当性」『水野忠恒先生古稀記念論文集 公法・会計の制度と理論』中央経済社, 195-220ページ, 3月刊。
- 中 嵩 道 靖 「企業理念に直結させたサステナビリティ配慮型製品開発—三菱ケミカル株式会社の実践を通じた探索的研究—」(共著)『管理会計学』第30巻第1号, 日本管理会計学会, 105-121ページ, 3月刊。【査読あり】
“Accounting for Natural Capital in Japanese Companies: From Biodiversity Conservation to Value Creation of Natural Capital” (co-authored) *University Review of Business and Commerce*, No.21, 関西大学商学部, 31-50ページ, 3月刊。
- 中 邑 光 男 「中間日本語は英文作成を助けるのか」(共著)『比較文化研究』148号, 日本比較文化学会, 219-228ページ, 7月刊。
“Do Japanese University Students of English Choose Grammatical Forms for Contextually Appropriate Reasons?,” (co-authored) *Studies in Language Sciences*, Volume 20 (2022) Issue 2, 言語科学会, pp. 1-19, September.
- 西 村 成 弘 “Patent management and the globalization of firms: the case of Siemens (1890-1945)” (co-authored) *Journal of Management History* 28(2), pp.199-214, March. 【査読あり】
「富士電機の特許管理1923-1941—技術情報の流れの組織化と研究開発—」『経営史学』第56巻第4号, 経営史学会, 3-28ページ, 3月刊。【査読あり】
「RCAの特許管理1920-1944—技術市場の内部化と境界—」『経済論叢』第196巻第2号, 京都大学経済学会, 57-79ページ, 4月刊。
- 英 邦 広 「関税と経済成長率に関する一考察」(共著)『関西大学商学論集』第67巻第2号, 関西大学商学会, 1-16ページ, 9月刊。
- 馬 場 英 朗 「休眠預金等の投融資への活用に関する考察—社会的投資ホールセール銀行の役割と社会的インパクト評価—」(共著)『関西大学商学論集』第67巻第2号, 関西大学商学会, 17-30ページ, 9月刊。
- 原 拓 志 「MAISアプローチによる信楽高原鉄道事故の分析」『関西大学商学論集』第66巻第4号, 関西大学商学会, 13-34ページ, 3月刊。

〈論文〉

- 藤岡里圭 「小売研究における歴史分析の有効性」『マーケティング史研究』第1巻第1号, マーケティング史学会, 66-73ページ, 3月刊。
- 細見正樹 「性格特性と在宅勤務者のストレスの関係性」『産業保健法学会誌』第1巻第1号, 96-101ページ, 7月刊。
 “Telecommuters’ productivity and psychological effects : From the perspective of Japanese work culture”, (co-authored) *Kansai University Review of Business and Commerce*, 21, pp.1-15, March.
- 水野一郎 「ティール組織の意義と課題：メガネ21を事例として」『関西大学商学論集』第66巻第4号, 関西大学商学会, 51-72ページ, 3月刊。
 「論壇：中小企業経営にとって資金繰り表と付加価値指標の活用が決定的に重要」『商工金融』2022年7月号, 商工総合研究所, 88-89ページ, 7月刊。
 “Eiichi Shibusawa’s Management Philosophy and CSV”, *Japanese Management and International Studies* 18, World Scientific, pp.273-292, April.
- 宮下真一 「消費財産業のサプライチェーン・マネジメントにおける在庫形成の空間次元と時間次元」『関西大学商学論集』第66巻第4号, 関西大学商学会, 73-90ページ, 3月刊。
- 矢田勝俊 “Sequential classification of customer behavior based on sequence-to-sequence learning with gated-attention neural networks” *Advances in Data Analysis and Classification* pp.1-33, 2022. Online First. (2022年8月公開)
 “Customer Behavior Analysis and Classification Based on Process Mining” *Proc. of IEEE SMC 2021* IEEE Press, pp.1000-1005, October.
 “Application of Long Short-term Memory Based Neural Network for Classification of Customer Behavior” *Proc. of IEEE SMC 2021* IEEE Press, pp.994-999, October.
- 横山恵子 「NPOの事業承継の考察 (1)：アンケート調査結果の検討を中心に」(共著)『愛知学院大学』31(2), 1-18ページ, 3月刊。
 「ソーシャルビジネスと人権」『サステナビリティ経営研究』2, 28-31ページ, 6月刊。
 「NPOにおける事業承継の規定要因」(共著)『日本経営学会誌』50, 17-30ページ, 8月号。【査読あり】
 「ソーシャル・アントレプレナーシップとは何か：概念化の軌跡と課題」『組織科学』56(2), 15-26ページ, 12月刊。
 「制度ロジックからみた社会的企業のマネジメント：日本の障がい者の就労移行支援事業会社の比較事例分析」(共著)『ノンプロフィット・レビュー』22, 1-11ページ, 12月刊。【査読あり】
- 吉田友之 「徳島県所在の貿易企業における取引契約上の留意点に関する時系列考察—2019年アンケート結果の追加版—」『関西大学商学論集』第67巻第2号, 関西大学商学会, 31-48ページ, 9月刊。

〈論文〉

- 李 振 “The influence of social commerce on eco-friendly consumer behavior: Technological and social roles,” (co-authored) *Journal of Consumer Behaviour*, 21 (4), pp.653-672, February.
- “Time-of-day effects on (un)healthy product purchases: Insights from diverse consumer behavior data,” (co-authored) *Journal of Business Research*, 152, pp.447-460, November.
- “A review of social roles in green consumer behaviour,” (co-authored) *International Journal of Consumer Studies*, online first, pp.1-38.

〈研究ノート〉

- 木 村 麻 子 「個人の資質が業績評価に及ぼす影響：Sustainable Balanced Scorecardsの利用（予備的調査）」（共同研究）ソシオネットワーク戦略ディスカッションペーパーシリーズ，第105号，1-33ページ，12月刊。
- 杉 本 貴 志 「2年目のコロナ禍における大阪の生活者と協同組合：“人と人とのつながり”の変容と再生」『関西大学なにわ大阪研究』4号，59-71ページ，3月刊。
- 中 邑 光 男 「ビジネス英語における understatement について」『研究年報』第81号，国際ビジネスコミュニケーション学会，47-51ページ，9月刊。
- 吉 田 友 之 「輸出取引の仕組み13—貿易取引に関する本論—」『OITA Trade & Views』第139号，ジェトロ大分貿易情報センター・（一社）大分県貿易協会，1-2ページ，2月刊。
- 「輸出取引の仕組み14—貿易取引に関する本論—」『OITA Trade & Views』第140号，ジェトロ大分貿易情報センター・（一社）大分県貿易協会，1-2ページ，5月刊。
- 「輸出取引の仕組み15—貿易取引に関する本論—」『OITA Trade & Views』第141号，ジェトロ大分貿易情報センター・（一社）大分県貿易協会，1-2ページ，8月刊。
- 「輸出取引の仕組み16—貿易取引に関する本論—」『OITA Trade & Views』第142号，ジェトロ大分貿易情報センター・（一社）大分県貿易協会，1-2ページ，11月刊。

〈資料・その他〉

- 館 野 仁 子 「未来への架け橋～しなやかな思考と普遍性と～」『橋・海響だより』No.108，2022年8・9月号，本州四国連絡高速道路（株），3ページ，9月刊。
- 石 田 和 之 「連載 地方税制温故知新」『税』ぎょうせい，1月-12月刊。
- 「普通税の目的税的運用の是非」『地方税』6月号，地方財務協会，2-11ページ，6月刊。
- 木 村 麻 子 「京都大学・ブリストル大学定性研究のためのワークショップ概要」（共著）『メルコ管理会計研究』牧誠財団，第13号，64-68ページ，9月刊。
- 佐 伯 靖 雄 「成長軌道に入った世界のxEV（電動車）市場と躊躇う日本企業」『九州経済調査月報』Vol.76，九州経済調査協会，5-11ページ，1月刊。

〈資料・その他〉

- 佐伯 靖雄 「CASEからMaaSへ：実証実験から見えてきた新しい産業像」『月刊エネルギーレビュー』Vol.502, エネルギーレビューセンター, 11-14ページ, 11月刊。
「日本の地域自動車産業」『月刊エネルギーレビュー』Vol.502, エネルギーレビューセンター, 15-18ページ, 11月刊。
- 清水 涼子 「実務家教員から見る会計大学院協会の意義と役割」『会計大学院協会ニュース』第33号, 会計大学院協会, 11ページ, 2月刊。
「地方公共団体の公正妥当な会計及び監査基準の確立を～学生も住民の一員, 公会計に関心を持とう」『REED』第68号, 関西大学ニューズレター, 7-10ページ, 3月刊。
- 杉本 貴志 「特集解題 戦争と協同組合～われわれに何ができるのか」『協同組合研究誌にじ』681号, 2-5ページ, 9月刊。
「[オピニオン] 戦争か協同か」『協同組合研究誌にじ』682号, 1ページ, 12月刊。
- 田中 孝憲 「Bank competition and the quality of management forecasts」『Working Paper』No.42, 関西大学商学会, 4月刊。
- 崔 相鐵 「シリーズ/マーケティング的思考のすすめPart㊸: コンビニ業界が初めて直面する前年比売上高減少の含意」『架け橋』第161号, 在日韓国商工会議所, 27-29ページ, 2月刊。
「日本の第3次流通革命: ファーストリテイリングの躍進と創業者リスク」『エコノミー朝鮮』第439号, 朝鮮日報, 43ページ, 4月刊。
- 辻 美枝 「無形資産のライセンス契約に対する移転価格税制の適用—日本ガイシ事件(東京地判令和2・11・26)」『令和3年度重要判例解説』ジュリスト, 有斐閣, 170-171頁, 4月刊。
「外国子会社合算税制の非関連者基準妥当性—日産自動車事件」『ジュリスト1579号』有斐閣, 10-11ページ, 12月刊。
「金融税制の未来」(「租税法の未来」分科会記録)『租税法の過去・現在・未来』租税法研究第50号, 有斐閣, 221-236ページ, 6月刊。
「経済のデジタル化と税理士」近畿税理士界700号6頁, 8月刊。
- 徳永 昌弘 「国家主導性と経済性の相克: ウズベキスタンにおける国家語と共通通商語に焦点を当てて」『スラヴ研究』第69号, 北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター, 115-135ページ, 8月刊。
「日ロ経済協力のリスクと責任」『ポストーク』第49号, ロシア極東研, 9-13ページ, 4月刊。
- 中 嶋 道 靖 『酒造経営の実態調査 アンケート調査の分析結果』(共著) 企業活性化研究会, 134ページ, 5月刊。
『日本の主要企業における原価企画の現状と課題(第10回)』(アンケート調査)(共著) 日本経営システム協会, 12月刊。
- 中 邑 光 男 「know O like the back of one's handについて」『英語教育』Question Box, Vol. 70 No. 11, 76-77ページ, 大修館書店, 1月刊。
「hang in thereとネコのポスター」『英語教育』Question Box, Vol. 70 No. 12, 76-78ページ, 大修館書店, 2月刊。

〈資料・その他〉

- 中 邑 光 男 「How are you?は挨拶表現として捉えるべきか」『英語教育』Question Box, Vol. 71 No. 3, 58-60ページ, 大修館書店, 6月刊。
- 「『感謝する』という意味を表すappreciateは『人』を目的語にとるのか」『英語教育』Question Box, Vol. 71 No. 4, 66-67ページ, 大修館書店, 7月刊。
- 「辞書編集者流 日々是英語」『英語教育』Vol. 71 No. 5, 20-21ページ, 大修館書店, 8月刊。
- 「We appreciate your continued support.の2つの意味」『英語教育』Question Box, Vol. 71 No. 5, 60-61ページ, 大修館書店, 8月刊。
- 「G6編纂日記」『英語教育』Vol. 71 No. 8, 38-39ページ, 大修館書店, 10月刊。
- 「Five years has passed since…について」『英語教育』Question Box, Vol. 71 No. 8, 56-58ページ, 大修館書店, 10月刊。
- 「This item is 100 yen.と言えるのか」『英語教育』Question Box, Vol. 71 No. 9, 70-71ページ, 大修館書店, 11月刊。
- 「I'm reasonable.かI'm being reasonable.か」『英語教育』Question Box, Vol. 71 No. 10, 70-72ページ, 大修館書店, 12月刊。
- 朴 泰 勲 2030年グローバル電気車大激突, バッテリー技術が成敗を左右, 韓国ファイナンスニュース社インタビュー新聞記事, 1月4日。
- 馬 場 英 朗 「臓器売買仲介疑惑のNPO, 所管の都は発覚後も立ち入り検査せず」読売新聞, 朝刊35面 (記事コメント), 12月9日。
- 「ルポ迫真 NPO25年『善意』の限界3 消えた6億7000万円 NPOの看板, 不正の隠れみに」日本経済新聞, 朝刊2面 (記事コメント), 12月29日。
- 吉 田 友 之 「2022年度春季貿易実務セミナー (輸出入編)」テキスト, 大阪商工会議所, 1-47ページ, 6月刊。
- 「2022年度春季貿易実務セミナー (資料編)」テキスト, 大阪商工会議所, 1-30ページ, 6月刊。
- 「2022年度春季貿易講座 (輸出入編)」テキスト, (一社) 大分県貿易協会, 輸出編1-19ページ, 9月刊。
- 「2022年度春季貿易講座 (輸出入編)」資料, (一社) 大分県貿易協会, 1-15ページ, 9月刊。
- 「インコタームズ2020を理解する」テキスト, 2022年度貿易実務セミナー, 大阪商工会議所, 1-30ページ, 9月刊。
- 「インコタームズ2020を理解する」資料, 2022年度貿易実務セミナー, 大阪商工会議所, 1-7ページ, 9月刊。
- 「国際商取引契約とINCOTERMS」『2022年度国際複合輸送士資格認定講座用テキスト (東京・大阪開催)』(一社) 国際フレイトフォワーダーズ協会, 1-30ページ, 10月刊。
- 「2022年度秋季貿易実務セミナー (輸出入編)」テキスト, 大阪商工会議所, 1-47ページ, 11月刊。
- 「2022年度秋季貿易実務セミナー (資料編)」テキスト, 大阪商工会議所, 1-30ページ, 11月刊。

〈翻訳〉

- 徳永昌弘 「書評論文：エヴゲーニイ・ヴィッテンベルク著『政治権力の社会的責任』」 A. マゴメドフ『ロシア・ユーラシアの社会』2022年1/2月号 (No. 1060), ユーラシア研究所, 2-15ページ, 2月刊。
- 深澤光樹 『今すぐ格差を是正せよ!』ベン・フィリップス著, 山中達也共訳, 筑摩書房, 8月刊。

〈書評〉

- 太田浩司 笠原見恭・村宮克彦著『実証会計・ファイナンス—Rによる財務・株式データの分析』(新世社, 2022年6月)『企業会計』第74巻第12号, 中央経済社, 142ページ, 12月刊。
- 岡照二 伊藤和憲著『価値共創のための統合報告—情報開示から情報利用へ—』(同文館出版, 2021年)『産業経理』第81巻第4号, 産業経理協会, 88-89ページ, 1月刊。
- 木村麻子 加登豊・吉田栄介・新井康平編著『実務に活かす管理会計のエビデンス』(中央経済社, 2022)『産業経理』産業経理協会, 11月刊。
- 佐伯靖雄 折橋伸哉編著『自動車産業のパラダイムシフトと地域』(新成社, 2021年)『産業学会研究年報』No.37, 産業学会, 213-216ページ, 3月刊。
- 原拓志 木川大輔著『医薬品研究開発のエコシステム』(中央経済社, 2021年)『組織科学』第55巻第4号, 白桃書房, 80-81ページ, 6月刊。
- 深澤光樹 佐藤隆広・上野正樹編『図解インド経済大全』(白桃書房, 2021年)『国民経済雑誌』第225巻, 第5号, 神戸大学経済経営学会, 67-79ページ, 5月刊。
Shahidur Rahman, *The Bangladesh Garment Industry and the Global Supply Chain: Choices and Constraints of Management* (Routledge, 2021) *International Journal of Asian Studies*, Published online by Cambridge University Press, pp1-4, August.
- 水野一郎 伊藤和憲編著『医療機関のマネジメント・システム』(中央経済社, 2021年)『産業経理』Vol.82 No.2, 産業経理協会, 82-83ページ, 7月刊。
ト志強著『現代マネジメント・コントロール・システムの理論構築』(同文館出版, 2022年4月)『会計・監査ジャーナル』No.806, 日本公認会計士協会, 72-73ページ, 9月刊。
小栗崇資・陣内良昭編著 (中央経済社, 2022)『会計のオルタナティブ：資本主義の転換に向けて』『産業経理』Vol.82 No.3, 産業経理協会, 84-85ページ, 10月刊。

〈学会・研究会〉

- 館野仁子 「ソーシャル・ロジスティクスを考える」うめだ南海トラフ研究会 (第1回—南海トラフ巨大地震を見据えた大阪梅田地区の安全・安心イノベーション研究会—) 関西大学梅田キャンパス4F「KANDAI Me RISEラボ」, 6月29日。
- 岩崎拓也 “Managerial discretion over initial earnings forecasts” (共著) JFA-PBFJ Special Issue Conference, オンライン開催, 3月14日。

〈学会・研究会〉

- 岩 本 明 憲 「ゼミにおける専門英語学習導入の試み」地方大学におけるビジネス教育研究会、オンライン開催、3月26日。
- 太 田 浩 司 「無形資産調整済み簿価時価比率 (iB/M) の有用性について」(統一論題報告) 日本経済会計学会第39回年次大会、大阪大学、オンライン開催、6月12日。
「四半期決算発表時におけるキャッシュ・フロー計算書の同時的開示による経済的影響」屋嘉比潔氏報告のコメンテータ、日本経営財務学会西日本部会、神戸大学、オンライン開催、8月6日。
「コンビニエンスストアにおける業績予測の取組み方」吉岡正道氏・末原聡氏報告の司会兼コメンテータ、日本会計研究学会第81回全国大会自由論題報告II (討論者あり)、東京大学、オンライン開催、8月28日。
Session 6とSession 8で司会、The 13th TJAR (The Japanese Accounting Review) Conference、神戸大学、オンライン開催、10月29日。
- 岡 照 二 “Integrating Sustainable Procurement of Palm Oil and Biodiversity Conservation in Japanese Companies: A Stakeholder Theory Perspective” (共同報告)、Dresden Nexus Conference 2022, Dresden, Germany, Online, May 24.
「サステナビリティ会計における社会的費用の内部化に関する研究」(共同報告)、日本原価計算研究学会第48回全国大会、日本大学、オンライン開催、9月8日。
「統合報告書発行企業における自然資本経営・会計に関する実態調査」(共同報告)、日本社会関連会計学会第35回全国大会、九州大学・長崎県立大学、オンライン開催、10月30日。
- 乙 政 正 太 「会計の多様性」日本会計研究学会 第81回大会、統一論題報告、「会計情報の役割の再確認」座長 乙政正太 東京大学、第1会場、オンライン開催、8月27日-28日。
- 陰 山 孔 貴 「継続的な製品開発のメカニズム」関西大学商学会研究会、関西大学、11月16日。
- 木 村 麻 子 “Reflexivity in Academic Performance Management as a Support for Reflexivity in Participation in the Field” and “The making of a sustainable development rating instrument in mediating SDGs to local initiatives”, (Co-authors) 4th Bristol-Kyoto Qualitative Research on Accounting Workshop, Kyoto University, オンライン開催、1月11日。
「会計事務所と地域金融機関の連携におけるESG/SDGs 経営の展開」(共同報告) 日本経営会計専門家研究学会2021年度第2回大会、福岡大学、オンライン開催、1月22日。
「リユースビジネスと管理会計」(パネリスト) 日本原価計算研究学会関東・関西部会、オンライン開催、1月23日。
“The roles of serendipity in the governance of academic performance and participation in the field”, (Co-authors) 5th Bristol-Kyoto Qualitative Research on Accounting Workshop, University of Bristol, Online, August 24.
「制度的企業家による管理会計システムの構築—社会課題解決型ビジネスを展開する株式会社ボーダレス・ジャパンの事例研究—」(共同報告) 日本管理会計学会2022年度全国大会、明治大学、8月30日。

〈学会・研究会〉

- 上 妻 京 子 「財務諸表監査問題としての気候関連リスク」日本監査研究学会第45回西日本部会統一論題座長解題, 大阪産業大学, 7月2日。
「財務諸表とサステナビリティ報告との関連付けおよび信頼性確保の枠組み」日本監査研究学会第45回自由論題報告, 関西学院大学, 9月4日。
「サステナビリティ報告: 監査の新たな課題」関西監査研究学会, 立命館大学, 12月17日。
- 齊 野 純 子 「複式簿記の意義と課題」資金会計フォーラム第5回研究大会, 愛知学院大学, 11月26日。
- 佐 伯 靖 雄 「東アジアの電動車市場を制するのは垂直統合と水平分業か」日本経済学会連合, 第6回アカデミック・フォーラム「東アジアにおける企業間国際分業: 自動車産業のEV化をめぐる」, オンライン開催, 3月5日。
- 杉 本 貴 志 「なぜロッチデールは先駆者となり得たのか」日本協同組合学会第42回大会個別論題報告, オンライン開催, 9月11日。
「座長解題 戦争と協同組合 平和を守り, 取り戻すための『協同』のあり方を考える」日本協同組合連携機構第69回公開研究会, オンライン開催, 7月16日。
- 高 内 一 宏 “Downstream new product development and upstream process innovation”日本国際経済学会2022年度関西支部研究会, 谷岡学園梅田サテライトオフィス, 5月14日。
- 高 屋 定 美 「ポストコロナとウクライナ戦争下での欧州経済のリスク」日本国際経済学会関西支部2022年度九州・山口地区第2回定例研究会, オンライン開催, 10月29日。
- 田 中 孝 憲 “Foreign directors and firm performance in Japan” (討論者) JFA-PBFJ Special Issue Conference, オンライン開催, 3月14日。
“Bank competition and the quality of management forecasts”日本ファイナンス学会, 青山学院大学, 6月4日。
“The effect of divided smoothing on bond spreads: evidence from Japan” (討論者) 日本ファイナンス学会, 青山学院大学, 6月4日。
- 田 村 香 月 子 「中小・中堅企業の格付け」日本信用格付学会, オンライン開催, 6月12日。
- 崔 相 鐵 「DX時代における地域コミュニティ起点のビジネスを考える」第10期東アジア経営塾 (SEA@BIZ), 神戸センタープラザ6F, 4月22日。
- 辻 美 枝 「BEPS Action 4 に基づく過大支払利子税制の改正とその後の実務上の影響と対応」IFA日本支部第10回ウェブセミナー, 鬼頭朱実会員の報告に対するコメント, オンライン開催, 7月27日 (『租税研究』877号, 日本租税研究協会, 99-124ページ, 11月刊所収)。
「無形資産のライセンス契約に対する移転価格税制の適用 (日本碍子事件)」第132回関大租税法研究会, オンライン開催, 1月30日。
「生命保険信託と相続税課税の論点—中央出版事件を参考にして—」第137回関大租税法研究会, 関西大学梅田キャンパス, 6月25日。
「外国子会社合算税制の非関連者基準該当性—日産自動車事件 (東京地裁令和4年1月20日判決)」第140回関大租税法研究会, 関西大学梅田キャンパス, 9月19日。

〈学会・研究会〉

- 辻 美 枝 「負債と資本の課税バイアスの是正—支払利子控除制限（ATAD4条）とDEBRA指令」第142回関大租税法研究会，関西大学梅田キャンパス，11月25日。
- 徳 常 泰 之 「生命保険会社と格付情報」日本保険学会関西部会，AP大阪淀屋橋，11月19日。
- 徳 永 昌 弘 「脱炭素・脱ロシア時代の北極圏資源開発：アークティックLNG-2に焦点を当てて」ArCSII（北極域研究加速プロジェクト）社会文化課題第2班第2回研究会，北海道大学スラブ・ユーラシア研究センター，8月27日。
- 「国家主導性と経済性の相克：ウズベキスタンにおける国家語と共通通商語に焦点を当てて」京都大学経済研究所共同利用・共同研究拠点プロジェクト成果報告会，愛媛県県民文化会館，2月23日。
- 「ロシア極北の資源開発と先住民問題：『ヤマルのパラドクス』の分析を中心に」ArCSII（北極域研究加速プロジェクト）社会文化課題セミナー，東京証券会館，2月14日。
- 中 寫 道 靖 「日本の主要企業における原価企画の現状と課題」（共同報告）日本管理会計学会2022年度次全国大会，明治大学 駿河台キャンパス，8月29日。
- 西 村 成 弘 「日本における 内部技術市場の形成」社会経済史学会第91回全国大会，横浜国立大学・神奈川大学，オンライン開催，4月30日。
- “Creative networks during the interwar period: global patent management and knowledge flows”, XIX World Economic History Congress, Paris, France, July 25.
- 朴 泰 勲 「韓国自動車産業の構造転換期における現代の戦略」関西大学3研究所共同シンポジウム，経済・政治研究所，3月5日。
- 「ドメインとアーキテクチャ知識の相互補完性が両利き戦略に及ぼす影響 —ヨーロッパの自動車部品メーカーの分析—」流通ワークショップ，関西大学千里山キャンパス第2学舎2号館6階商学部会議室，8月31日。
- 「日本自動車産業の電動化に関する分析」グローバル競争力コロキウム，ウェビナー，12月26日。
- 馬 場 英 朗 「公共サービス改革の新潮流—PFS・社会的インパクト評価研究グループの発足に向けて」政府会計学会第25回西日本部会研究会，関西大学，3月26日。
- 「休眠預金等活用の日英比較—社会的投資ホールセール銀行の役割と投融資への活用可能性，インパクト評価」（共同）日本NPO学会第24回研究大会，武蔵大学，オンライン開催，6月12日。
- 「ソーシャルビジネス融資における社会性評価の現状と課題—休眠預金の投融資活用に向けて」（共同）第76回東北経済学会，東北大学，9月24日。
- 「成果の可視化と非営利のミッション—PFS・SIB・休眠預金等活用・社会的投資などの視点から」（統一論題報告）非営利法人研究学会第26回全国大会，國學院大學，10月1日。
- 原 拓 志 「技術システムの安全とイノベーション」日本経営学会全国大会第96回大会，明治大学，オンライン開催，9月3日。
- 藤 岡 里 圭 「アパレル産業草創期における女性の活躍と経営参画」経営史学会第58回全国大会パネルディスカッション，関西大学，9月17日。

〈学会・研究会〉

- 藤岡里圭 「統一論題趣旨—経営史と経営者の対話—」経営史学会第58回全国大会統一論題, 関西大学, 9月17日。
 “Why are cashless payment methods slowly increasing in Japan?”中央大学・関西大学合同セミナー, 中央大学 (韓国), 11月24日。
- 細見正樹 「在宅勤務とジョブ・クラフティング—職務の切り分け度合いに着目して」日本労務学会関西部会, オンライン開催, 3月12日。
 「在宅勤務とパフォーマンスの関係性: 制度利用頻度とジョブ・クラフティングに着目して」日本経営学会関西部会, 関西大学, 5月21日。
 Applying the planned happenstance theory to understand students' intentions – An empirical investigation in Japan, The 34th Annual conference of Academy of Japanese Business Studies (with K. Saddam & T. Sekiguchi), online, July 6.
- 水野一郎 「ティール (進化型) 組織の経営と会計: メガネ21を事例として」千里山会計学研究会, 関西大学, 1月29日。
- 村上啓介 “An optimization approach for temporary staff scheduling problem in service industry”, The 6th World Conference on Production and Operations Management, online, August 24.
- 横山恵子 「ソーシャル・アントレプレナーシップと協働, そしてコレクティブ・インパクト」(共同報告)日本NPO学会第24回研究大会, オンライン開催, 6月12日。
 「社会的企業のマネジメントと組織成果に関する考察」(共同報告)日本経営倫理学会第30回記念大会, 拓殖大学, 7月30日。
- 李 振 「Time-of-day effects on (un)healthy product purchases: Insights from diverse consumer behavior data」関西大学商学会研究会, 関西大学, 11月16日。

〈講演会〉

- 荒木孝治 「デミング賞とは」, 「デミング賞審査委員会委員長まとめ」デミング賞受賞報告講演会, 経団連会館, 11月14日。
- 岡 照二 「カーボンニュートラルの経営・会計学—TCFDを中心に—」, 関西大学カーボンニュートラル研究センター設立記念シンポジウム, 関西大学, 10月19日。
- 佐伯靖雄 「自動車電動化により激変する市場競争環境でのテスラおよび日本自動車メーカーの事業戦略と部品企業の生き残り策」サイエンス&テクノロジーLive配信セミナー, オンライン開催, 5月23日。
 「テスラが牽引する自動車電動化競争」サーモテック2022 第8回国際工業炉・関連機器展 特別講演, 東京ビッグサイト, 6月2日。
 「自動車電動化競争における日本企業の課題と展望」福井県産業労働部 第3回新たな経済ビジョン策定に向けた付加価値づくりワーキンググループ, 株式会社TOP, 7月29日。
 「世界のxEV市場を牽引するテスラの事業戦略と日本企業の課題」SCSK企業内研修, SCSK千里オフィス, 8月26日。
 「東北地方の自動車産業: その課題と展望」岩手県立大学総合政策学部産業講演会・産業編, 岩手県立大学アイーナキャンパス, 9月2日。

〈講演会〉

- 佐伯靖雄 「EV・次世代自動車の今後の市場動向と部品メーカーの対応・異業種参入」堺商工会議所 機械金属部会セミナー，堺商工会議所，10月14日。
- 杉本貴志 「協同組合の理念と原則」コープ九州事業連合2022年度次世代リーダー育成学校第1回，オンライン講演，6月9日。
「生協の役割と今後への期待」コープ九州事業連合2022年度次世代リーダー育成学校第1回，オンライン講演，6月9日。
「協同組合史1 生協の母国イギリスの生協運動から学ぶ『協同組合の理念と原則』」地域と協同の研究センター第8期第1回「協同の未来塾」，名古屋都市センター，6月30日。
「協同組合史2 日本の生協運動の歴史と現状から考える『生協の役割と生協職員の課題』」地域と協同の研究センター第8期第1回「協同の未来塾」，名古屋都市センター，6月30日。
「協同組合間協同と協同組合の連携組織」大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会主催2022年国際協同組合デー記念講演会～協同組合・NPOの連携で，持続可能な地域社会を!!～，近畿ろうきん肥後橋ビル12階メインホール，7月8日。
「協同組合の歴史と日本の生協運動への期待」地域と協同の研究センター第14期共同購入事業マイスターコース 第2単元，オンライン講義，8月6日。
「生活協同組合と組合員理事の役割」コープおきなわ新任役員研修，オンライン研修，10月7日。
- 辻美枝 令和3年度税法実務講座「法人税」第10回～第12回（各回の詳細は以下の通り），近畿税理士会，ビデオ配信
第10回 行為計算否認，1月11日（配信日）
第11回 国際課税，2月1日（配信日）
第12回 源泉徴収義務，3月16日（配信日）
令和4年度税法実務講座「法人税」第1回～第4回（各回の詳細は以下の通り），近畿税理士会，ビデオ配信
第1回 国際源泉，7月12日（配信日）
第2回 圧縮記帳，特別償却，8月9日（配信日）
第3回 貸倒損失等，9月13日（配信日）
第4回 繰越欠損金，10月11日（配信日）
- 徳永昌弘 「スムータ《動乱》時代のロシア・ユーラシア：日ロ経済協力の視点から」関西大学経済・政治研究所公開講座（第219回），関西大学梅田キャンパス，7月6日。
- 馬場英朗 「公共調達における新潮流―成果連動型民間委託契約（PFS）・社会的インパクト投資など」日本公認会計士協会東海会公会計委員会研修会，名古屋，11月17日。

〈受賞・表彰〉

- 太田浩司 太田浩司・向真央著「女性役員が負債コストに与える影響の実証研究」『証券経済学会年報』第56号，3-30ページ，令和3年度証券経済学会優秀論文賞を受賞，証券経済学会，9月10日。
- 横山恵子 2022年 第17回清成忠男賞 書籍部門，日本ベンチャー学会，11月19日。

